

全国地域リハビリテーション合同研修大会 in ふくしま 2026



住民主体の 地域リハの推進

開催日時：2026年7月18日（土）19日（日）

開催場所：ビッグパレットふくしま（3F 中会議室）

〒963-0115 福島県郡山市南二丁目52番地

大会長 林哲生（福島県立医科大学 リハビリテーション医学講座 主任教授）

大会参加申し込み

懇親会参加申し込み

参加費； 会員 4,000円
非会員 5,000円
学生 無料

申し込み方法：大会HP申し込みフォームより



主催 全国地域リハビリテーション研究会

全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会

後援

福島県、郡山市、福島県医師会、福島県看護協会、福島県理学療法士会、福島県作業療法士会、

福島県言語聴覚士会、福島県リハビリテーション医会、福島県地域リハビリテーション協議会、

福島県医療ソーシャルワーカー協会、福島県老人保健施設協会、福島県介護支援専門員協会、

福島県社会福祉士会、福島県精神保健福祉士会、福島県介護福祉士会、福島県社会福祉協議会、福島民友新聞社、

福島民報社、郡山市コンベンションビューロー、福島県回復期リハビリテーション病棟連絡協議会

プログラム（予定）／お問い合わせ

【1日目】 7/18（土） ※講師一覧・詳細プロフィールは公式サイトに随時掲載

開会式（13:00～13:10）

基調講演（13:10～14:40）

「高齢者住民参加型の地域リハ活動支援 ～シル・リハ体操と地域支援事業の流れ～」

講師：大田 仁史氏（茨城県立医療大学附属病院名誉院長）

座長：林 哲生氏（福島県立医科大学リハビリテーション医学講座）

特別講演（14:50～16:20）（福島県地域リハ市町村体制整備研修会として）

「総合事業におけるリエイブルメントと地域リハの展開」

講師：都築 晃氏（藤田医科大学地域包括ケア中核センター）

座長：大内 一夫氏（福島県立医科大学リハビリテーション医学講座）

【2日目】 7/19（日）

シンポジウム I（9:30～11:00）「障害福祉と地域リハビリテーション」

「家族が思う生活の中にあるリハビリ」

講師：笠間 真紀氏（重症心身障がい児者と家族の会スマイルリボン）

「重症心身障がい児者の余暇活動」

講師：三橋 さゆり氏（会津若松市民）

「幼少期からのリハビリがもたらす長期的な影響～見えない成果の中にある希望～」

講師：宮下 三起子氏（あいえるの会）

○座長：野村 潤氏（福島県立医科大学病院リハビリテーションセンター）

教育講演（11:10～12:40）

「最期まで楽しく自分らしく

～国際連携が進むダイバーショナル&レクリエーションセラピー～」

講師：芦澤 隆子氏（日本ダイバーショナルセラピー協会 理事長）

座長：山口 和之氏（元参議院議員）

シンポジウム II（13:30～15:00）

「住民主体的な地域づくりのために」

「たくさんのつながりの中で」

講師：久保木 友江氏（平田村民）

「郡山市生活支援コーディネーターについて」

講師：郡司 未奈氏（郡山市第一層生活支援コーディネーター）

「日常の暮らしに息づく住民主体の支え合い・気かけ合い（地域のお宝）を知る」

講師：橋本 泰典氏（地域支え合い推進プロジェクト参事）

○座長：舟見 敬成氏（総合南東北病院リハビリテーション科）

事務局：総合南東北病院 リハビリテーション科内

mail：rehab2026.fukushima@gmail.com

公式サイト：<https://sites.google.com/view/rehab2026fukushima/>



大会Hp QRコード